

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	地域包括支援センター
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	839-2811
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	地域ケア会議推進事業		事業期間	平成 28年度～平成 32年度

【事業全体概要】

事業の概要	高齢者が介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して暮らせることのできる地域包括ケアシステムを実現するため、介護支援専門員からの相談体制を整えるとともに、地域ケア会議関係者のスキルアップを図るための研修会を開催するなど、「地域ケア会議」を実効性のあるものとして、定着・普及する。				
29年度概要	地域ケア会議 年2回（委員18人） 地域ケア小会議（地域課題）44地区44回（個別課題）44地区59回（内44回アドバイザー派遣） 地域ケア小会議に係る研修会等の開催年4回（2会場×2回）				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	4-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）

【事業の目的】

対象（何を）	高松市内の居宅介護支援事業所等の介護支援専門員
意図（どのような状態にしたいか）	居宅介護支援事業所等の介護支援専門員が主体的に地域ケア小会議の事例を提供し、検討することができる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
地域ケア小会議開催回数	回			178	108	108
居宅介護支援事業所等の介護支援専門員からの相談件数	件			655	1,500	1,500

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	地域ケア小会議（地域課題）を開催している地区の割合	%	目標値			100	100	100
			実績値			52.3		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 地域福祉ネットワーク会議と合わせて開催しているため、地域に必要な資源開発や地域での支え合い体制づくりが少しずつ進展している。28年度中に25/44地区で会議を開催することができた。（達成度：27年度11.4% 52.3%）							(達成度) 52.3%
								18点
成果指標	事業所等の介護支援専門員が事例提供した割合	%	目標値			50	50	50
			実績値			53.5		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 高齢者の増加とともに、困難事例も増え、多職種・多機関と連携して支援するケースが増加しているため、居宅介護支援所等の介護支援専門員からの事例提供割合も多く、目標を達成できた。							(達成度) 107.0%
								35点

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	7,541	15,668	15,887	16,542
（事業費）	[円]	160	314	185	840
（職員人件費）	[円]	7,381	15,354	15,702	15,702

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

地域ケア小会議の開催地区の割合は、27年度11.4%から52.3%と増加しているが、地区の実情に合わせた支援を行い、全市に広げることが課題である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

地域ケア小会議で明確になった地域や個別の課題の解決策を政策化することで、地域ケア包括システムの構築を図る。